

マスメディア論A

マスメディア論

担当：後藤 登

第13回・最終回

(2022/01/25)

開講時：毎週火曜4限目 (15:30-17:15)

はじめに

皆さん、こんにちは。

「マスメディア論A/マスメディア論」を担当いたします後藤です。

皆さん方の「小レポート」をととても楽しく読ませていただきました😊

本日の授業テーマは「半期の振り返り」です。

本日の授業（最終回）

半期の振り返り

本日の小レポート

半期の振り返り

ここでは、この授業の目的や進め方、
成績評価方法等をいま一度確認していただくために、
まずは、第1回の「講義概要」のスライド（要点のみ）を再掲します。

講義テーマ

マスメディアと広告の
社会的役割、課題を考える

講義概要

現代の情報化社会において、
マスメディア（テレビ、新聞、雑誌、インターネットなど）は、
社会の出来事やさまざまな情報を提供するだけでなく、
権力を監視し、世論を形成する重要な役割も担っています。

講義概要

また、**企業活動の面**からみた場合、
マスメディアは企業と消費者を「情報」を通して
さまざまな視点から結び付ける重要な社会的役割も
担っています。

講義概要

この授業では、ホスピタリティ産業（ホテル・旅館、外食、ブライダル、観光・旅行業界など）をはじめとする様々な業界・企業や個人などのメディア戦略、コミュニケーション活動を考えていくために、マスメディアと広告に焦点をあて、身近な事例を通して、その社会的役割と課題をメディア論の視点から検討します。

講義概要

なお、本科目の関連科目として、
「情報メディア論」（2年次前期配当）
「マスメディア論B」（2年次後期配当）
がありますので、併せての受講を推奨します。

ところで..

「メディア研究」「メディア論」とは？

メディアの仕組みや特徴を知ることによって、
その社会的役割や問題点などを考え、
メディアリテラシーを身につける学問

..のことを言います。

ちなみに…

「メディア」とは？

情報（メッセージ）を伝達する媒体（道具）

すなわち

コミュニケーションを行うための道具

…のことを言います。

「メディア」とは？



情報を伝える道具



また…

「メディアリテラシー」とは？

メディアの特性（特徴）を理解したうえで、
メディアからの情報を主体的・批判的に読み解き、
また、メディアを自ら活用し表現する能力

…のことを言います。

到達目標

①メディアリテラシーを養う方法を身につける

②個人・組織のコミュニケーション行動・メディア戦略を
考える方法を身につける

③問題解決力とコミュニケーション能力の向上を図る

教科書は使用しません。

その代わりに、以下の補助教材を使用します。

スライド

ウェブサイト
資料

その他

OGU-CADDIEの使用方法

教員からの
教材の提示

教員からの
課題の提示

受講生からの
課題の提出

その他

成績評価の方法

1. 授業参加点（50点満点）：
毎回の小レポート（4点満点×13回）

2. 課題レポート（50点満点）：25点満点×2回

以上の**総合評価**で**60点以上**で合格！

*「毎回の小レポート」「課題レポート」とともに、他の受講生等と同一内容の場合（コピペ）は、関係者全員が単位不合格となりますので注意してください。

質問と質問への回答の方法

「質問」がある場合は後藤までメールをお願いします。

後藤 登

goto@ogu.ac.jp

科目名・学籍番号・氏名を必ず記載してください。

「回答」は原則として質問者に直接メールで回答します。
ただし、他の受講生にも参考になると思われる回答は
プライバシー情報を除いて、他の受講生にも共有します。

次に、この半期の授業の構成を再掲します。

「マスメディア論A/マスメディア論」（2021）の構成

I 広告の定義・種類・機能

II データでみる
メディアと広告

III 広告の「文化的機能」の
事例研究

IV 公共広告

V 広告の課題

VI 遠隔授業とメディア

*毎授業回、「小レポート」がありました（計13回）☺

第1回・課題レポート

街で見かけた気になる広告

*1000字以上の大レポートでした（作成期間は約2か月）📍

第2回・課題レポート

データでみる日本の広告費 ～2019年と2020年の比較分析～

*1000字以上の大レポートでした（作成期間は約2か月）👍

いかがでしたでしょうか？

小レポートや課題レポートが結構あったかと思いますが、皆さん、最後まで、よく頑張って、やり切ったと思います。

今期も遠隔授業となり、いろいろとご不便をおかけしましたが、皆さん方自身が自ら、しっかりと掘り下げて、調べ、考え、そして、自分自身の言葉でまとめていくことができたのではないかと思います。

担当教員としても、そのお手伝いができたことをとても嬉しく思います。

他方、残された課題としては、
より広い視野を持って、
多角的な視点から物事を考えるトレーニングを行なうと
さらに深い思考ができるかと思います。

例年（対面時）の授業では、
「グループディスカッション」や「課題レポートの発表会」等を数回設け、
他の受講生の皆さんの考えを知ること、
同じテーマでもさまざまな見方ができることを学ぶ機会があります。

今期は、おもに皆さんと私との疑似対話だけになってしまいましたので、
より広い視野、より多角的な視点を得るために、
機会がありましたら、是非、ご家族や友人・知人の皆さんと
この授業で学んだことを話題にしてみてください。

また、より多くの研究者、専門家の考えに触れてください。

この授業のベースになっている「メディア論」については、
本学の図書館の2階にある「指定参考図書」のコーナーに
多くの研究者、専門家の執筆からなる
「メディア論」の基本文献を取り揃えていますので、
より視野の広い、多角的な視点と
新たな知識を得ることができるかと思えます。
機会ができましたら、一度、是非、足を運んでみてください。

ココ

大阪学院大学図書館ウェブサイト：
<https://www.osaka-gu.ac.jp/library/index.html>

では、本日の授業が最終回となります。
半年間、ありがとうございました☺

本日の小レポート

本日の小レポート（授業参加点＝一律4点付与）

以下の5つの課題すべてをOGU-Caddieに回答・記入してください。
回答内容が成績評価に影響することはありません。

1. この授業全体を通して、あなたが考えたこと（感想や学んだことなど）
（200字以上/三角ロジックで）

2. この授業で今後も続けたほうがよい点（授業内容、授業方法など）
（字数指定なし/三角ロジックで/ない場合は「とくになし」と記載）

3. この授業で今後は改善したほうがよい点（授業内容、授業方法、改善策など）
（字数指定なし/三角ロジックで/ない場合は「とくになし」と記載）

4. この授業への自分の取り組みに対する自己評価
（とくに「到達目標」はどの程度達成できたか）（100字以上/三角ロジックで）

5. この授業に限らず、今期の遠隔授業全般を受講していてあなたが困ったこと
（字数指定なし/三角ロジックで/ない場合は「とくになし」と記載）

提出期日：1/29（土）まで

再掲

授業評価にご協力ください😊

「マスメディア論A/ マスメディア論」 (火曜・4限目) 担当・後藤 登

『授業評価』へのアクセス方法【学生用】

※ スマートフォンからアクセスする場合は、通信事業者によってパケット通信料が課金されますので予めご了承ください。
課金についての詳細は、契約されている通信事業者にご確認ください。

授業評価は、OGU-Caddie から Google に変更になりました。

◆ 授業評価にアクセスする (パソコン・スマートフォン)

1. 検索画面で以下のURLを入力してください。

● <http://goo.gl/q1HQZV> (1→アルファベット、1→数字)



こちらのQRコード
からもアクセスでき
ます。



2. OGUメールのアドレスを入力してください。

メールアドレスは回答の集計にのみ使用し、授業担当者に公表されることはありません。

OGUメール以外のアドレスからの回答は無効となりますのでご注意ください。

OGUメールのアドレスは学籍番号@ogu.ac.jp

(例：00E 0000の場合は00e0000@ogu.ac.jp)

「小レポート」「課題レポート」の評価ポイント

再掲

①すべての課題に回答しているか？

②字数・提出期日等の条件を守っているか？

③他の受講生の回答をコピペしていないか？⇒関係者全員が0点！

④「三角ロジック」の要素を入れてレポートを作成しているか？

レポートの書き方のヒント😊

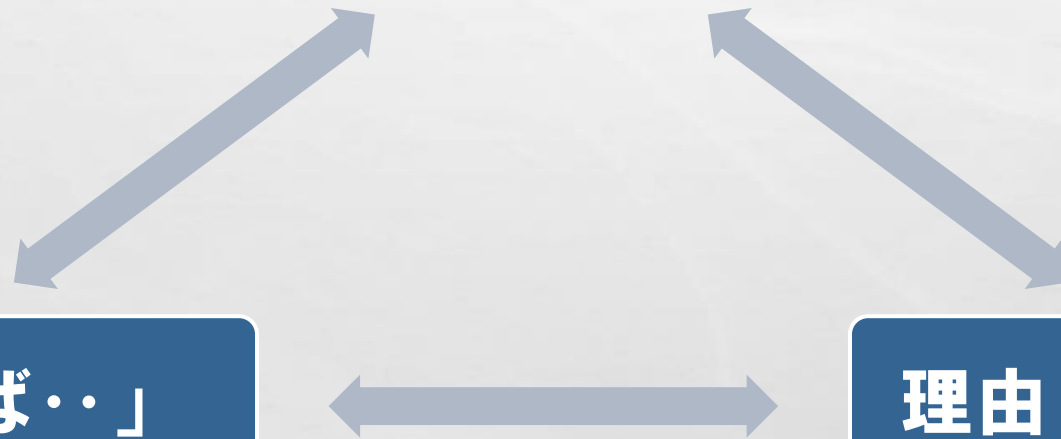
「三角ロジック」で書く

結論「〇〇である」

再掲

具体例「例えば・・・」

理由「なぜなら・・・」



「三角ロジック（結論・理由・具体例）」の要素を使った文章の例

再掲

課題□□□□について、私が考えたことは○○○○である。
なぜ、そのように考えたかという、△△△△だからである。
例えば、××××というデータ/例を挙げることができる。
したがって、私は○○○○であると考えた。

○○○○＝結論、△△△△＝理由、××××＝具体例

質問と質問への回答の方法

「質問」がある場合は後藤までメールをお願いします。

後藤 登

goto@ogu.ac.jp

科目名・学籍番号・氏名を必ず記載してください。

「回答」は原則として質問者に直接メールで回答します。
ただし、他の受講生にも参考になると思われる回答は
プライバシー情報を除いて、他の受講生にも共有します。